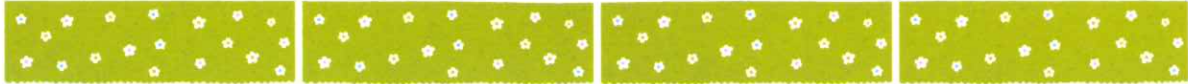




3年生 栄養教育論実習

～個人栄養指導のロールプレイ～



今回の栄養教育論実習は、高血圧症の患者様を想定した「個人指導」のロールプレイを行いました。

対象者は「60歳男性、身長165cm、体重80kg、甘い物・お酒・濃い味を好む」患者様を想定し、各学生が患者様へお渡しするパンフレットを作成しました。

管理栄養士役の学生は作成したパンフレットと「塩分1gに相当する調味料の量」が分かるセットを使い、患者役の学生へ栄養指導を行いました。



塩分1gに相当する調味料の量がわかるセット



学生が作成したパンフレット



患者様の食生活を改善するためカラフルで分かりやすいパンフレットを準備し言葉の選び方にも気を配りながら学生達が工夫している姿が印象的でした。

ロールプレイが終わった後は、見学していた学生から「とても良かった。参考にしたい。」といった感想も聞かれました。

先生からは「患者様との会話の中でどのように日頃の食生活の情報を引き出したらよいか」「減塩醤油は通常の醤油より塩分が少ないけれど、高価なため患者様が継続的に使用できるのかを考えること」等、患者様の置かれている状況を広い視野で捉え、より実践しやすい行動を一緒に考えるようアドバイスを頂きました。

今回の経験を今度の栄養指導に活かしてもらえたらと思います。

